

鉱山の操業は昭和14年(1939)5月からで、昭和18年(1943)には、約2,000人の鉱員が住み、小・中学校や商店・映画館など一つの町が造られていました。

昭和18年は太平洋戦争真っ只中で、水銀は爆弾の起爆剤や軍艦の塗料に使われ生産量は月産30トン、国内生産量の80%を占め「東洋一の水銀鉱山」となりましたが、海外の安価なものが入ってきたり、公害問題などで経営が行き詰まり昭和48年(1973)には閉山となりました。

現在は、財団法人クリーン・ジャパン・センターと共同で野村興産(株)が水銀を含む乾電池や体温計、蛍光灯などから水銀を再生させる廃棄物処理とリサイクル工場となっています。



▲大町(二股住居図) 現富士見地区



▲元山の住居図 現富士見地区

■道の駅「おんねゆ温泉」

層雲峡温泉から北見市方面へ約59kmの地点に、普通車100台・大型車20台・身障者用2台が駐車できる、道の駅「おんねゆ温泉」は、道路情報の確認とトイレがある『クリーンプラザ』・道の駅のシンボル『果夢林タワー』・奥に『果夢林の館』『北の大地の山の水族館』と民間施設の『からくり王国』から成り立ち、道内24番目にできました。

シンボルの果夢林タワーは、高さ19.8mからくりハト時計は世界でも最大級と云われ、朝8時から午後6時まで、一時間毎に、鐘の音を合図にハトのポップおちゃん、森の妖精たち5人が登場し、おとぎの国の演奏会が開かれます。



▲森の演奏会に集まる人々



▲森の妖精たち

◆ 森の妖精たちの名前

ポジション	名前	性格
センター	ランパーク	何でも知っている長老
センター右	シリー	工作が得意
右サイド	ルーカー	わがままな、4人の知恵袋
センター左	ベーム	食べるの大好きのんびりや
左サイド	ベン	泣き虫・淋しがりや

4人の頭文字で
ルベシベになります。

◆ 森の妖精たちの曲名

1、おもちゃのシンフォニー 2、森へ行きましょう

道の駅おんねゆ温泉「果夢林ショップ」

住所/北見市留辺薬町松山1

Tel/(0157)45-3373